

横浜国際プールにおける令和5年8月のレジオネラ属菌検出に関するお知らせとお詫びについて

令和6年5月31日に行われた都筑福祉保健センターの定期検査において、昨年度、サブプールの子供浴及び運動浴からレジオネラ属菌が検出されていたにも関わらず都筑福祉保健センター等に報告を怠るなど不適切な対応があったことが判明しました。

現在、市当局の指導に基づき、対応策及び再発防止策を検討・実施しているところです。

施設をご利用されております多くのお客様及び関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

当時、当プールを利用された方からの健康被害等のお申し出は、今のところありませんが、横浜国際プールとしましてはこのたびの事態を重く受け止め、改めてルールに基づいた衛生管理業務を徹底するとともに、お客様に安心してご利用いただけますよう、細心の注意のもとで管理運営を行ってまいります。

1 経緯

採水日(検査)	: 令和5年8月7日(月)
検査結果通知	: 8月18日(金) ※レジオネラ属菌検出
利用休止期間	: 8月18日(金)から25日(金) ※24日洗浄等実施
採水日(再検査)	: 8月25日(金)
再開日	: 8月26日(土)
再検査結果通知	: 9月2日(土) ※レジオネラ属菌不検出

2 発生場所及び検査結果

サブプールの子供浴 (50_CFU/100ml) および運動浴 (10_CFU/100ml) ※基準値: 10_CFU/100ml 未満

3 報告・公表が遅れた原因

当時、レジオネラ属菌検出の旨の報告を受理した担当者が「換水・消毒を実施したため利用開始に支障がない」などとの誤った認識や判断により、社内及び都筑福祉保健センターを始めとする関係機関への報告することを怠ったため組織として対応することができませんでした。

4 再発防止策

横浜市レジオネラ症防止対策指導要綱に定める関連規則等に従って、適切に対応できるようマニュアルの改善を行うとともに、社員教育の強化を行うなど再発防止策に取り組んでまいります。

本件に関しましてご不明・ご心配な点などがございましたら、当プールにまでお問い合わせください。

令和6年6月12日

横浜国際プール TEL:045-592-0453